

アカデミック・ポートフォリオ：
教育・研究・サービスを文書化するための
新しい効果的な方法

ピーター・セルディン
ペース大学

NIAD-UE
2009年8月3日

アカデミック・ポートフォリオとは

- 教育、研究、サービスのパフォーマンスを省察と証拠に基づき文書化したもの
- 重要な専門的実績・業績
- 網羅的でなく、選択的
- 活動の質と意義
- 「何」だけでなく、「なぜ」、「どのように」

©セルディンおよびミラー、2009年 本文書のいかなる部分についても、
著者による事前かつ書面による同意なく、複写を含む一切の手段による複製または配布を禁ずる。

なぜアカデミック・ポートフォリオを作成するのか

- 人事決定:
 - 昇進やテニユアを決定する際の合理的で公平な根拠となる
 - 必須項目と共に選択的項目を記載できる
- 改善:
 - 証拠を深く省察することにより、教員は自分の長所を示すと同時に短所に直面し、パフォーマンス改善のバネとなる
 - 教授が記載項目を選択する
- 労働市場、助成金、賞、遺産、評価および審査

©セルデンおよびミラー、2009年 本文書のいかなる部分についても、著者による事前かつ書面による同意なく、複写を含む一切の手段による複製または配布を禁ずる。

アカデミック・ポートフォリオはどのように開発されたのか

- これはアカデミック・ポートフォリオ・テンプレートの第9版である。
- 200名以上の学部長、学科長、教員が開発に貢献した。大小の大学、官民の機関、組合加盟・非加盟の大学で開発が行なわれた。
- しかし、大学の方針や文化は一様でないため、アカデミック・ポートフォリオを作成する際はその点に留意する。

©セルデンおよびミラー、2009年 本文書のいかなる部分についても、著者による事前かつ書面による同意なく、複写を含む一切の手段による複製または配布を禁ずる。

ポートフォリオの構成

通常、ポートフォリオは5つの主要カテゴリーからなる：

- 前置き
 - 教育
 - 研究
 - サービス
 - 専門的な活動と目標の統合
-
- 添付資料により、説明部分の裏付けとなる証拠を提示する。

©セルディンおよびミラー、2009年 本文書のいかなる部分についても、
著者による事前かつ書面による同意なく、複写を含む一切の手段による複製または配布を禁ずる。

アカデミック・ポートフォリオ・テンプレート

教員名
学科 / 学部
機関
日付

目次

目的

©セルディンおよびミラー、2009年 本文書のいかなる部分についても、
著者による事前かつ書面による同意なく、複写を含む一切の手段による複製または配布を禁ずる。

教育

- 教育の責任範囲についてのステートメント
- 教育の理念、目的、方法論
- カリキュラムの改訂に関する記述
- 主な科目シラバス、その他の科目教材
- 教育改善活動
- 学生による科目評価データ

©セルディンおよびミラー、2009年 本文書のいかなる部分についても、
著者による事前かつ書面による同意なく、複写を含む一切の手段による複製または配布を禁ずる。

研究 / 学究活動

- 研究/学究活動の性質
- 書籍/専門誌での発表または創作物のサンプル
- 獲得/提示された外部資金/補助金
- 学界における編集者としての任命/地位
- 学会での発表、講読、パフォーマンス、または展示物のサンプル
- 大学院学生の指導

©セルディンおよびミラー、2009年 本文書のいかなる部分についても、
著者による事前かつ書面による同意なく、複写を含む一切の手段による複製または配布を禁ずる。

サービス

- 学科/大学委員会および作業部会のサンプル
- 委員会または作業部会での役割/貢献

専門的な活動/達成目標の統合

- 自身が特に誇る3つの専門的な成果
- 3つの専門的な目標

添付資料

©セルディンおよびミラー、2009年 本文書のいかなる部分についても、
著者による事前かつ書面による同意なく、複写を含む一切の手段による複製または配布を禁ずる。